

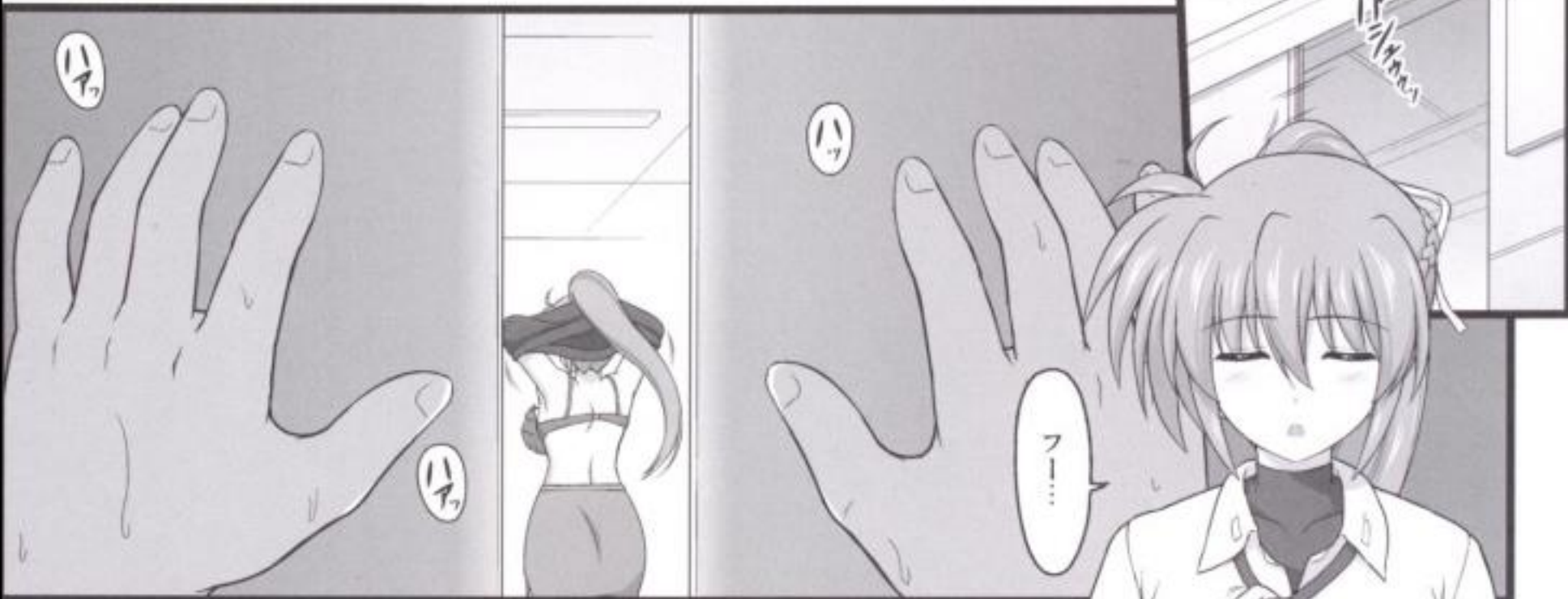
R-18

FOR
ADULT
ONLY

烈火の将

調教方しけかた







いいきなり
すんません！

でも
オレ……っ

ずっと前から
姐さんの
コ……ト……

ヴァイス……

私の後ろを取った事は
誉めてやろう

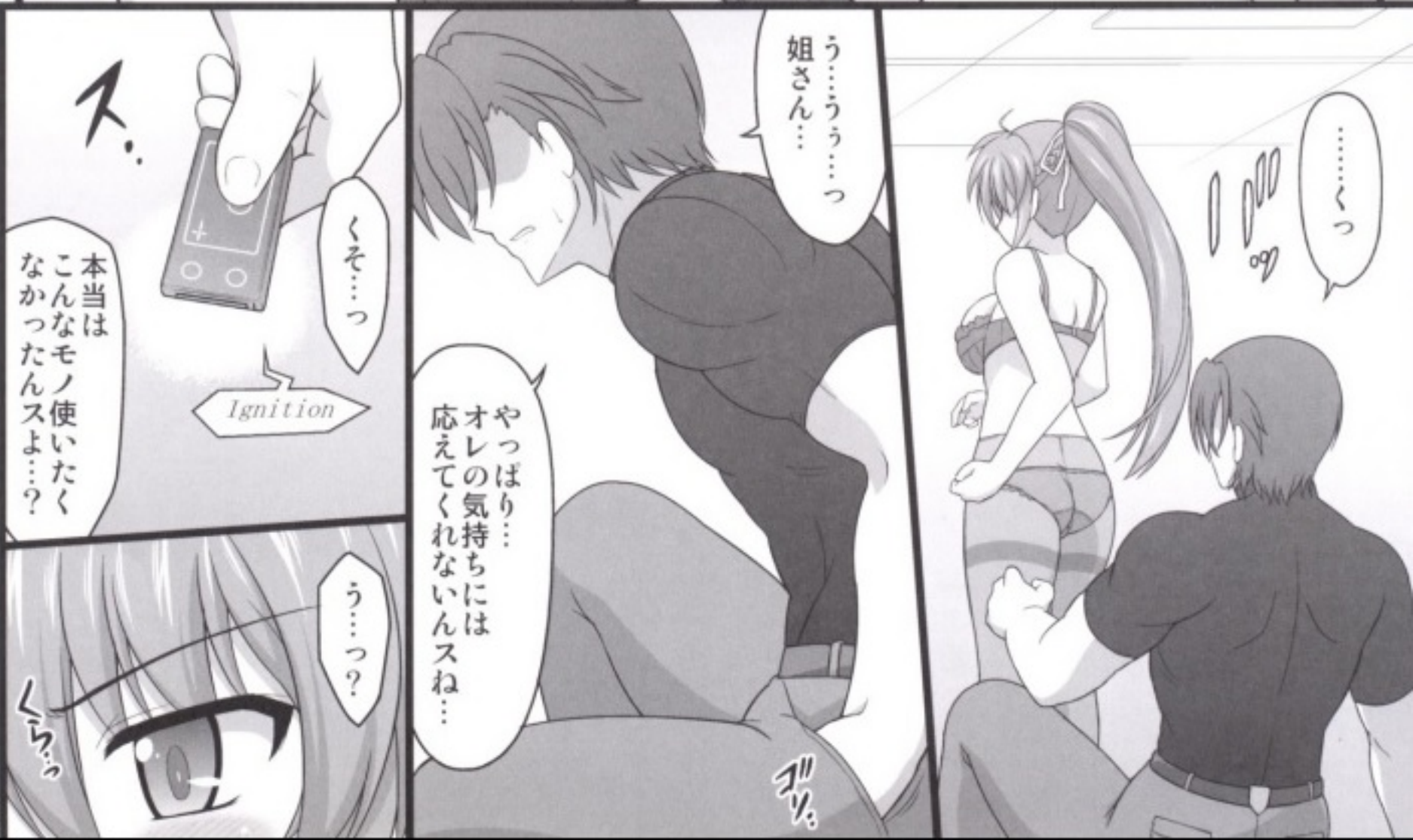
支配運断のスキルは
一流だな



……
ここまでに
しておけ

いま引くならば
腕の一本で見逃してやる

いきっ!?



う……う……っ
姐さん……

やっぱり……
オレの気持ちには
応えてくれないんスね……

う……っ?

Ignition

本当は
こんなモノ使いたく
なかったんスよ……?



ちよっとしたツテを頼って
組み上げてもらったんすよ

フフフフ…ハッ
無限書庫から『闇の書』関連の
記述だけを抽出して入力した
逆行催眠プログラム…



貴様…っ
それは…!?

ガクッ

な…っ!?



これは
一時的に記憶を混濁させた
上で強力な暗示をかけてる
だけなんすけど…
どーやら
効果は抜群みたいですね？

まあいつても姐さん当人は
もう闇の書本体から
切り離されてますからね



全ては我が主の
望むがままに…

…ハイ…



さあー
我が騎士よ!

ご主人様の命令ってヤツに
従ってもらいましょう
かねえっ!?



フ…

あ…あの…
主…っ

賜った騎士甲冑に
異を唱える訳では
無いのですが…

くっくっ
いいんだよシグナム

ん!

ヤ

ヤ

これは
今の君の務めには
ピッタリの衣装なの
だから

この装い…
その…いささか武具としての
機能性に欠けているのでは…?

あ…っ

ズルッ

くい

さあシグナム…

もうどうすれば良いのか
分かっているね?

ズルッ

…は



シシグナムウウウツツ!!

あぁん
ひん
ひん

ひん!!
ひん



主...っ
いいけません

ん...っ

あ
せグッ

あ

ん

そのように
強く吸われて
あぁん!!

せグッ



ほか
ホホラ...っ
次はシグナムの
番だよお...っ?
ほか

う...



ア!

ス

ペタン



んまっ

そうそう
そのカリのところ
気持ちイ
うおっ!?



う……っ

上手だよ
シグナム

たたまんねえ…っ
あのシグナム姐さんが
こんなヤラシイ顔して
オレのチンポを…っ



んまっ
んまっ

んまっ
んまっ

気持ち良すぎて
腰抜けちまう……!



シ…シグナムッ
今度は…
ここの大きな乳房で
挟んでくれるかい?



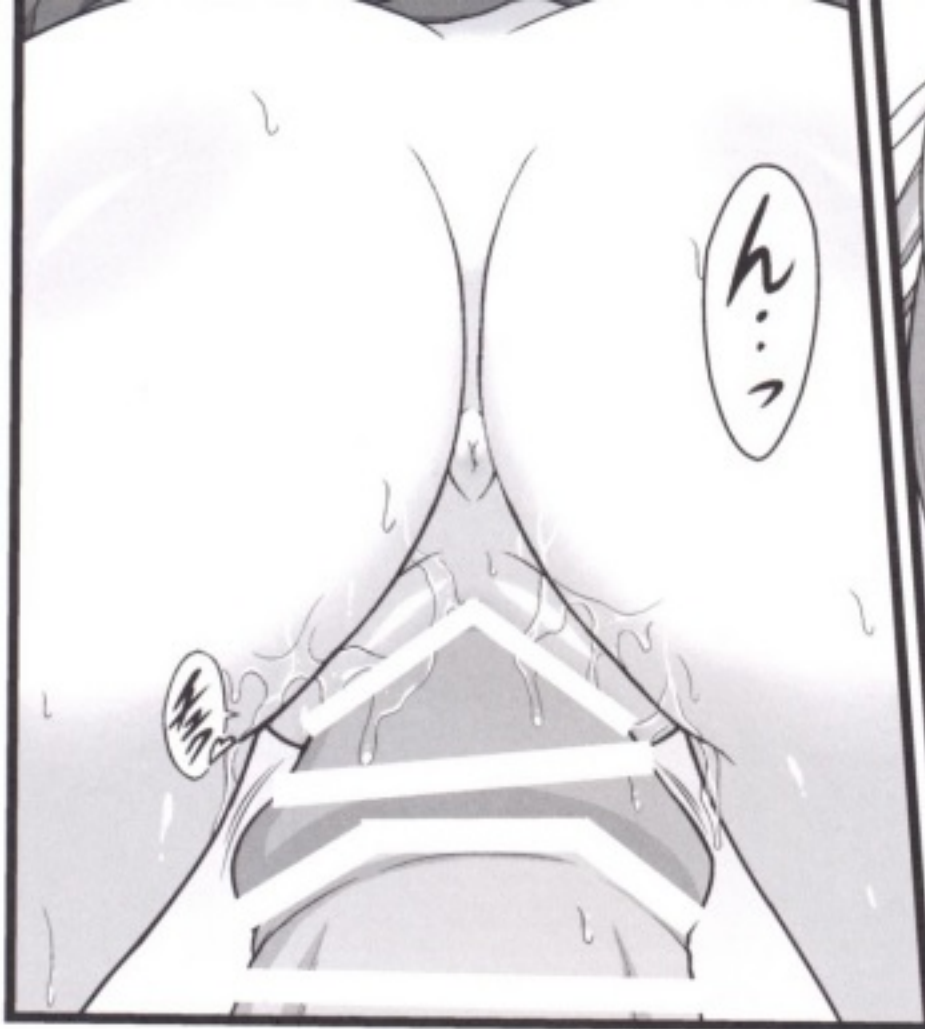
う...っ

挿入



くあ...っ
乳圧でシゴかれながら
先っぽ舐められて...っ

ももう...っ射精るっ
射精るううううっ!!



もうガマン
できないよっ

…イイね
シグナム?

…元より
この身の全ては
我が主のもの…

いつもの様に
好きにお使い
下さい…



く…つな…
な…なんだこの
身を裂かれる
ような痛みは…?
まるで…
生娘のような…



どうやら
転生する度に
処女膜も再生
されてしま
うみたいだ
ね

フフ…
痛いのかい？
シグナム

あぁ

な……っ!?



なにを仰って
いるのです主!

あぁ

は

は

わ私は…っ
遥か以前より
主の騎士として
お使えして…っ

あぁ!

ズググ!!

フッ

ズググ!!



な何だ
コレは...!?

ああっ
最高だよ
シグナムっ!

私...は
一体...?

クックク...
君もそろそろ
良くなってきたんじゃ
ないのかい?

ヴァイス...
キサマ...
なにをやって
いる...っ

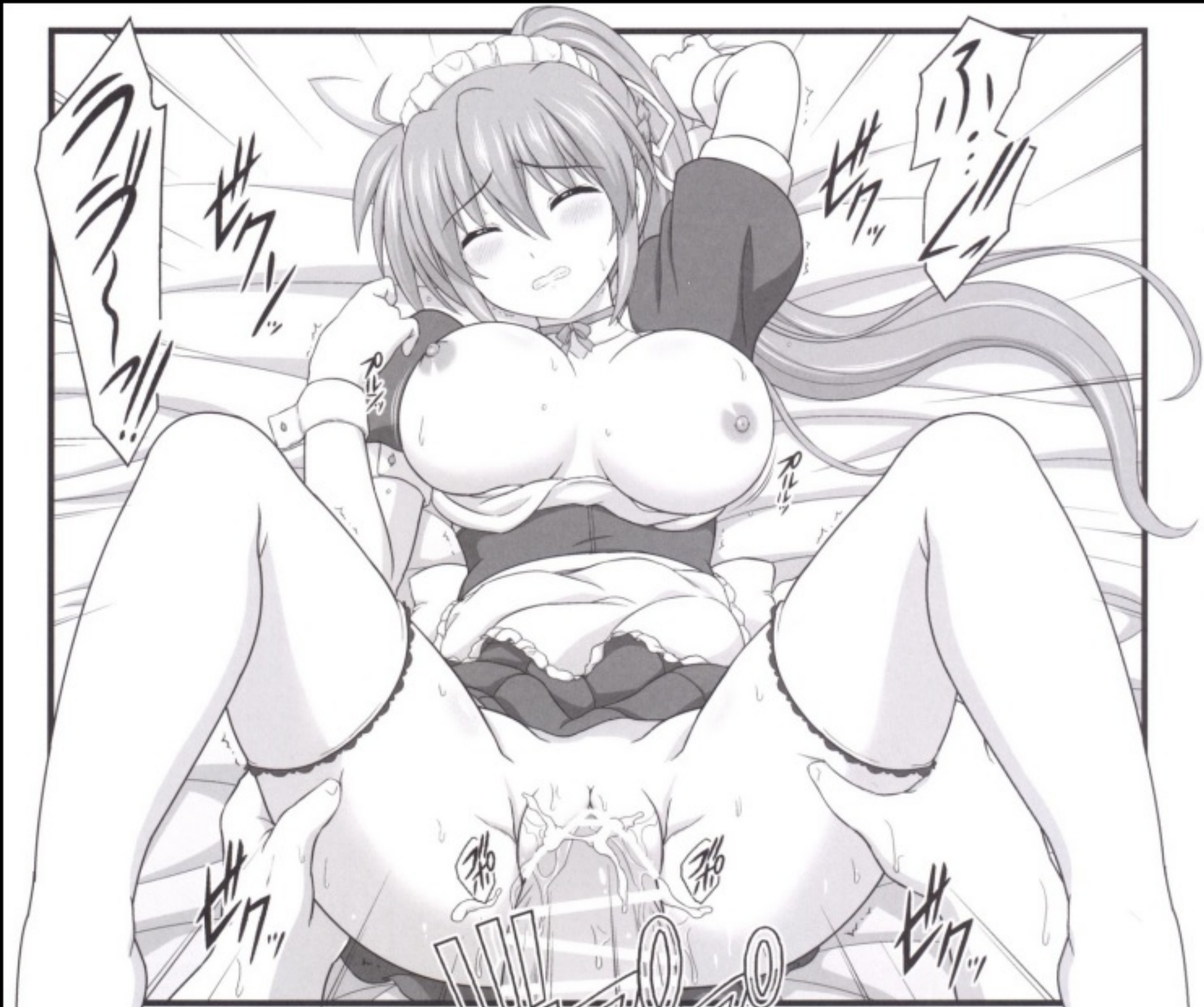
さっさと...
この粗末なモノを
抜け...!

ダメダメ...!
気持ち良過ぎて
腰が止まらねえっ

ていうか
もう...!!

な...!?
ややめ...

うえっ!?
ね姐さんっ
正気に戻ら
れて...!?



……てあれ？
抵抗して
こない……？

いいから……
早く……
どけ……っ

でも分って下さい！
オレは本気で……っ

すみません
姐さんっ！！

だっ……
だっ……
だっ……

イヤイヤ
何言ってんスカ
姐さん

まだまだ
これからですよっ

意識は
戻つても
まだ暗示の
効果は残つて
いるのか……？

そ...
それじゃあ...っ
今度は姐さんに
上になって
動いてもらいま
しょうかねえ？





ダメだ
逆らえん...!

な...なにをバカな
ふぁあぁん!!



ホラホラ
姐さん声ガマン
しないで

さつきみたいに
可愛く喘いじやって
下さいよ♡

何をしているんだ
私は…

こんなゲスに
身体を弄ばれ

言われる
ままに
腰を振り

卑猥な
喘ぎ声を
上げている…

ん…うう

なんて…
屈辱だ…!!

はっ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あれえ？
姐さん泣い
ちやったの？

フフ
気持ちイイのが
そんなに悔しい
んすか？

な…!! 違っ

ん…!!

あくも〜っ
どんだけ負けず嫌い
なんすか!!

ほんっつと
可愛いなあ
姐さんは♡

カッ
カッ



どこまで...
なぶるか...!



ああ...っ
オレは今...



うう...っ
姐さんっ

そんな
誇り高い姐さんを
自分の思い通りに
犯してるんだ...!

そんな目で
見られたら
また...



やあ...あ

ひん

ひん

たかやん

ひん

二時間後

うう…スゲ…っ
姐さんの膣内^な
気持ち良すぎて
射精が止まらねえ…っ

ここれなら
まだ五・六発は
イケそうッス!

………
好きにすればいい…
ただ…
このままで済ます
とは思うなよ…!!



ハハ…
あとで切り殺される
覚悟くらいは出来て
ますよ…

オレみたいな半端モンの
クズが…最後に惚れた女を
抱きまくって死ねんだから

もうなんも
思い残すことあ
ねえっスわ…

妹^{うづ}には自立出来る
くらいまでの
保険金は遣せる
しな…



ま…っ
そこは訓練中の
事故ってコトに
てもして処理しと
いて下さいや



この…
馬鹿者が…



ふ
あ
あ
あ
ん
!!

ひく